

令和 6 年度 私立保育園・認定こども園・幼稚園 親と子の食育推進事業まとめ

報告日:令和7年4月

1 食育の取り組みについてのアンケート結果

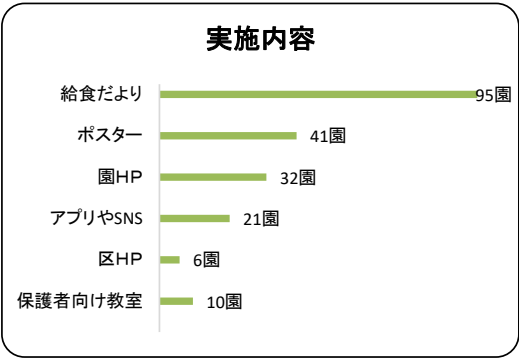
対象園	111 園(私立保育園 95 園・認定こども園 6 園・幼稚園 5 園・公設民営園 5 園)
回答園	97 園(私立保育園 97 園・認定こども園 6 園・幼稚園 4 園・公設民営園 5 園) (回答率 87.39 %)

【1】保護者向けに実施した食育の内容

※ 保護者向け食育とは、保護者自身と家族の食生活や、家庭での食育などについての働きかけのこと

・ 実施内容(重複回答含む)

内容	給食だより	ポスター	園HP	アプリやSNS	区HP	保護者向け教室	計(延園数)
園数	95	41	32	21	6	10	205

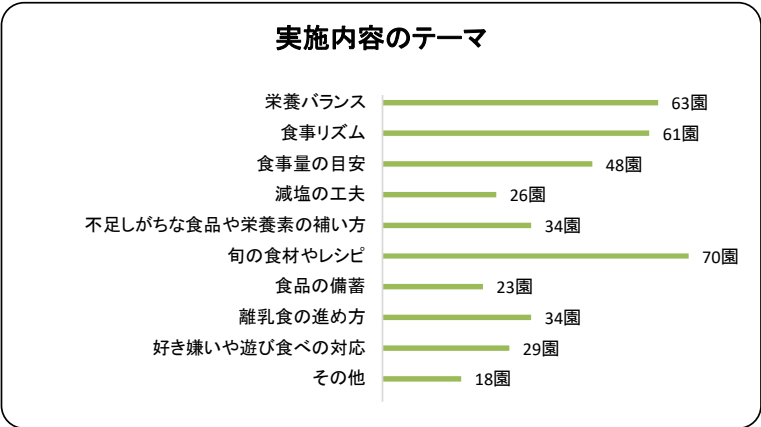


・ 実施内容のテーマ(重複回答含む)

内容	栄養バランス	食事リズム	食事量の目安	減塩の工夫	不足しがちな食品や栄養素の補い方	旬の食材やレシピ	食品の備蓄	離乳食の進め方	好き嫌いや遊び食べへの対応	その他	計(延園数)
園数	63	61	48	26	34	70	23	34	29	18	406

・ その他の内容(自由記載)

- 給食献立のメニュー(作り方)
- 給食の食材の産地



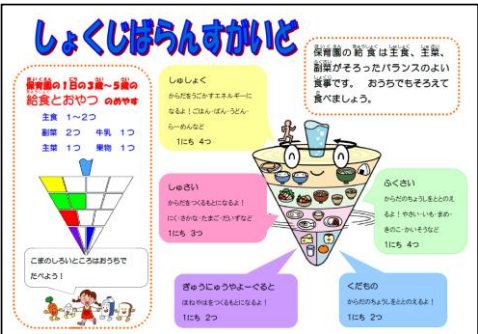
【2】食事バランスガイドの掲示物がありますか？

	はい	いいえ	計
園数	53	44	97

・ 展示物内容(重複回答含む)

内容	カード立て	園で作成したもの	その他	計(延園数)
園数	44	6	3	57

※カード立ては、健康部にて作成したA5版カード立て



・ 掲示物その他（自由記載） [園で作成した食事バランスガイドの掲示物等]

【3】 区HPの閲覧の有無

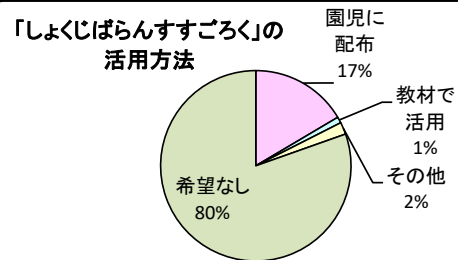
	あり	なし	計
食育教材閲覧	57	52	109
栄養関連情報閲覧	40	45	85

・ 閲覧しての感想・意見（自由記載）

- ・ 給食たよりなどの参考にさせてもらっています。
- ・ 7年度はバランスごはんなど、使ってみたくと思った。
- ・ テーマ別に分かれていてわかりやすいです
- ・ 内容ごとにまとめられていて、見やすいです。
- ・ 分かりやすく書いてあって読みやすいと思った
- ・ 新しい貸し出し教材があり、興味あるが試しに借り、再度借りるとなると手間となります。この前の衛生講習会のように集まる場で紹介がてら展示してもらえると、実際に見れて、自園に合った教材なのかわかると思います。
- ・ 保護者の悩みや普段の給食の悩みで活用できる資料がたくさんあったので使用していこうと思いました。
- ・ 教材がわかりやすく紹介されているので、使ってみたくと思っているがなかなか実行できていない
- ・ とても見やすい。うちの園で実施した内容も閲覧でき、他園の取り組み方法もわかるので参考になります。
- ・ ホームページをみて食育の教材を使わせて頂きました！その際にホームページが検索しにくいと感じました。
- ・ 食育の教材をより充実させることができると思ったので使ってみたくと思った。
- ・ 参考にさせていただいております
- ・ 他の園の食育の実施内容なども閲覧することができ、計画や実施する際の参考になる。
- ・ 食育カルタなど、食に関する事がイラストで分かりやすく子供たちも楽しく遊べるのでとてもいいと思いました。
- ・ 食事バランスガイドの指導方法を確認しましたが保育園児には楽しく活動はできるが理解しているかどうかは難しいと思いました。3色食品群の食育よりも今は食事バランスガイドの方が良いのでしょうか？
- ・ レシピなど要望も多いので紹介させていただきたいと思いました。困って知ることなど質問形式できるのは、良いと思います。
- ・ 見やすくいいです
- ・ 食育について子ども達や保護者の方へ伝え方の方法が沢山あるので、参考にし子ども達や保護者の方達にも伝えて行こうと思った。
- ・ とてもよく考えられており、取り入れたいと思った。
- ・ 栄養関連情報は保護者の方が食事面での不安になりそうな項目のQ&Aが載っていたりと、園での食事相談があった時に活用できそうなことが色々書かれており、とても参考になります。
- ・ 動画も有り、分かりやすく保護者の方にも情報としておすすめしたいと思います。

【4】 幼児向け「しょくじばらんすすごろく」の活用方法

方法	園児に配布	教材で活用	その他	希望なし	計
園数	16	1	2	78	97



・ 「しょくじばらんすすごろく」の感想、意見（自由記載）

- ・ 幼児にはわかるかもしれないが乳児にもっとわかりやすく説明できるような教材だいいです
- ・ 配布したが、その後聞き取り、感想などは聞けなかった。食事バランスガイドに触れる食育は5歳児を対象として当園では行っているの、もう少しコマの多いすごろくの方が喜ばれると感じる。
- ・ 知らなかったの、使ってみたくと思いました
- ・ 教室などの教材として活用した
- ・ 自園は乳児が多いので内容が難しいと思い希望しなかった
- ・ まだ、使用できていない
- ・ 乳児には、まだ分からないので、幼児のみに配布した。乳児向けもあるば配布したい。
- ・ 園児に配布し、家庭で楽しみながらバランスについて親子で学んでもらえた。
- ・ 遊びの一環として食について触れる機会が持てて良かったです。

【5】食育での取り組みで工夫している点や困っていることがありますか？（自由記載）

- ・日々の給食が食育の媒体と考え、日常の中で子ども達から給食の話が出るような働きかけをしている。
- ・子どもたちの興味を引く様な内容や、家庭ではできない体験などをしています。
- ・毎回同じ取り組みで新鮮味がないので他の園さんの取り組みを知りたいです。
- ・子供に、興味が持てるようにわかりやすく伝えることを意識している。体験型を多くすると子供達も楽しめていると思っている。マンネリ化しているのも、新しいものを始めたいとは思っているがなかなか行動に移せていないのが現状である。近年実行には移したいと考えている。
- ・子どもたちの目の前で実際に調理を行い、身近に感じてもらえるよう工夫しています。
- ・0歳児から5歳児まで、朝一緒にきた保護者様にも参加していただくどん作りをしました。味付けも年長児が作った味噌を使い全て園で作ったもので作りしました。
- ・なかなか時間が取れないです
- ・直接食材に触れる機会を作っています。芋掘りなどもやってみたいがやれる場所が少ないです。
- ・バランスゴマを取り入れているのですが、子どもたちがお散歩の時にバランスゴマのポスター等を探してくれたのですが今はあまりないようですね。今は特に推進はされてないのでしょうか？
- ・今年度は希望しなかったが同じ様な媒体が来年度もあれば活用したいと思う。園の方針で保護者向けの食育の発信は難しい。子ども達への食育の取組では困っている事はない。
- ・クッキングを行いたい、クラスの人数が多いと待つ児がでてしまい、まとまりが悪くなってしまう。他の園でどのように行っているのか知りたいです。
- ・親子でのクッキーづくりを1歳児から5歳児まで年齢別で土曜日に開催しました
- ・食材に触れる食育を行う際に、ただ触れるだけでなくその場で茹でて食べるなどしたり、おやつをその場で作って見せたりすることで、調理中の香りや出来立ての美味しさなどを感じられるようにしています。視覚以外の感覚も使って体験することで深く印象に残るようで、以前より食に対する興味や意欲が高まっているように感じます。
- ・素材を身近に受け入れられる様工夫している。やさい、果物、魚などを提供して子どもに触らせて気づきを記録している(0歳～5歳)しかし肉に関しては出来なくて困っている
- ・園内で手作りの完全給食(主食・副食・おやつ)を行っている
- ・米作りをするのにスペースが少ないので場所を貸して欲しい。
- ・野菜の下処理のお手伝いをしてもらったり、野菜を一から育てて収穫までしてもらったりして、食や食材に興味を持ってもらう活動をしています。困っていることは、食材の高騰によって使用する回数が減ってしまうものがあること。
- ・子ども達が積極的に食育活動に参加できるように園で畑をつくったり、給食に提供される食材に触れさせる機会を増やすよう工夫を行っている。また、クッキングを取り入れることで自分たちで一から調理した物を食べる喜びや達成感に繋がれるよう工夫を行っている。
- ・毎年食育教材の、バランスゴマ、まめっこを使用させて頂いております。まめっこはとても好評でまたやりたい、楽しかったなどの声が多くあります。園児の人数が35人と多いので、まめっこ11個、ひよこ5個を順番に回しておりますが、もう少し数を増やして頂けるとありがたいです。また、レンタル日数も3日間なので、もう少しお借り出来るとありがたいです。
- ・毎年同じような内容になってしまいバリエーションがない。他の園で行われている食育を知りたいです。
- ・乳児のクッキングは何をやっているのか、手袋とマスクの着用は他園では必須にしているのか。
- ・クラスでごはんの炊飯を行う、汁物作り、梅干しや味噌など保存食作り。
- ・季節や年齢に合わせて、意欲・関心・知識に繋げていけるような食育活動を行っている。
- ・子供たちにわかりやすく、楽しく食育を行うことを目標に工夫して頑張っています。
- ・子ども達による野菜の栽培、調理経験。5歳児と栄養士による三大栄養素の分類分けを掲示(毎日)郷土料理や世界の料理を献立に取り込み、様々な食材に触れる機会を設ける。献立を2週サイクルにすることで、1週目で残食が多かったものに対して、大きさや切り方を変えるなどして提供の仕方を変えることで残食を減らしつつ、子ども達の食べられた経験を増やすようにしている。
- ・なかなか食育活動が進まず次年度は栄養士と相談しながら多く取り組んでいく予定なので次年度以降また、何かあれば回答させていただきたいと思います。
- ・乳児向けの食育活動はどんなことをしているか？給食だよりは毎年違った内容を作成していますか？
- ・子供の発達状態に合わせて、内容を変更している。0歳の食育に何をやればいいのか知りたい。
- ・極度の偏食に困っています
- ・クッキングを沢山取り入れて、楽しく取り組める様にしています。
- ・乳児でやれる食育が少ない
- ・季節の野菜等が入ったクッキングや食への関心が深まる取り組みを定期的に行ってます。環境により、栽培が出来ず収穫体験が出来ないことが悩みです
- ・子供に対してはもちろんだが家庭内で出来る食育として、親に対しても積極的に取り組みたいと思っているので、毎月のお便りや喫食状況アンケートなどを通して繋がりを持とうとしている。
- ・毎月定期的に食育の時間を設けるように促されているが、先生方は受け身で全て調理に丸投げである。時間を作るのが難しい時やネタが尽きることもあるので1人でも多くの協力者が欲しいです。
- ・保護者向けのアンケートを実施し、困っていること、家庭の様子(だれとどのように食べているかなど)を把握している。偏食の子の保護者が無理に食べさせなくてもよいという場合対応が困る。食具の使い方など写真つき、コメントで知らせている。給食時の参観、ビデオ配信などで保護者に食事の様子を知らせている。給食の献立の食材を説明する。
- ・1年を通し、季節ごとに梅シロップづくり、梅干し作り、味噌作りや野菜の皮むきなどを行っている。
- ・毎月、郷土料理の日を入れて、日本地図のここの料理だよ。と教えに行っている。
- ・子どもたちが興味を持ち、理解しやすいようにと考えている。五感を使った食育の取り組みを取り入れ、体感しながら子どもたちの記憶に残るようにと考えている。

2、園児向け貸し出し教材実施集計報告

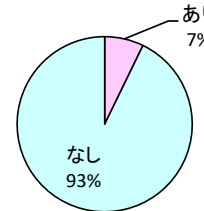
※食育実施報告書より集計しています。(対象園数:111園)

・園児向け食育教室(指導)の実施

	あり	なし	計
園数	8	103	111

※園児向け食育教室とは、「幼児向け食事バランスガイドコマ(立体)」(以下コマ)と「シール教材」の両方又はどちらか一方を使用して食育指導を実施した場合とします。

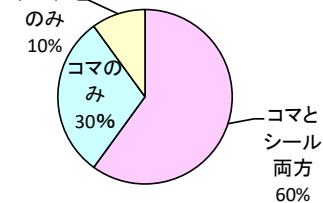
園児向け食育教室(指導)の実施



・使用した教材、指導媒体

教材・媒体	コマとシール両方	コマのみ	シールのみ	計
実施園数	6	3	1	10

使用した教材・指導媒体



・コマやシールを使用しての感想と考察

- ・昨年までシール台紙とシールだけで活動していたが、今回コマの模型を見ることでより子供の興味を引けたと感じた。
- ・各テーブルでわからない子がいると、できている子が教えてあげたりと楽しみながら1日に何をどれだけ食べたら良いのか考えることができた。コマが上手く回らなかったときは、何が不足していたか、など積極的に発言してくれた。
- ・幼児には少し難しい内容ではあったが、理解している様子の子もみられてよかった。しかし、まだ料理シールを区分して貼り分けるという作業は難しい子も多かったので、職員がしっかりついて教えてあげる必要があり、大変ではあった。この食育を通して、ただご飯を食べるだけではなく、元気に過ごすためには食事バランスにも気を付ける必要があることを知ってくれて良かった。
- ・バランスコマがきれいに回るとみんなの体も元気に動かせるということや、コマが回らなかったり、倒れたり、崩れたりすることは、体が元気に動かせず調子が悪くなることに繋がるなど、子供たちにわかりやすいような伝え方を心掛けた。コマを使って悪い例の食事を見たときに、回らないどころか支えをなくすと崩れてしまったので、バランスが悪い食事が良くないことが伝わりやすかった。
- ・1日に食べた食事がバランス良く取れているか、自分のコマを組み立てて貰ったので何が不足しているかとても良くわかった。

・コマやシール以外の教材

教材・媒体	まめっこ	エプロンシアター	パネルシアター	料理カード	食育カルタ	紙芝居	計(延園数)
実施園数	4	5	5	3	5	7	29

・コマやシール以外の教材を使用しての感想と考察

- ・まめっこ … まめっこに興味津々でひよこ型は「かわいい」大豆型は「つるつる、すべる」「取れない」など楽しみながら行っていた。まめっこでのお箸の練習はお箸の練習だけでなく、集中力も付きとても楽しみながらできるのがとても良いと感じた。
- ・エプロンシアター … 5つの味を楽しく想像したり、間接的な体験を大喜びしていた。笑いしながら、味覚の種類を知り、食べ物への関心を育むことができ、自分の感じたことを表現する伝え方にも繋がったと思う。
- ・パネルシアター … パネルシアターに登場するわん太君に興味を示しており、活動後にも他児や保護者に楽しかったことを話していた。コマの説明が難しく感じたが、「みんなの体の中にもコマがある」と話すと少し理解しているように見えた。献立も考えたりすることができたらいいと思った。
- ・食育カルタ … 食材のカードなど、興味をもって真剣に取り組んでくれた。真剣のあまり、焦ってしまう子が多かったのでお手付き制度を設けたり、手を頭の上に乗せてから始めるようにした。その結果、よく聞いてから見てカルタを取ってくれる子が増えた。
- ・紙芝居 … 四季折々の行事について楽しく学ぶことができた。七夕に近いこともあり、関連した紙芝居は特に興味深く子供たちが楽しむことができた。